

Cue:

Tsuruoka IJU Guide Book

｜キュー：｜山形県 鶴岡市｜移住ガイドブック｜

人生
山あり
海あり



鶴岡市へのアクセス

●主要交通機関所要時間

【空路】

東京国際（羽田）空港－庄内空港（全日空／約60分）

【電車】

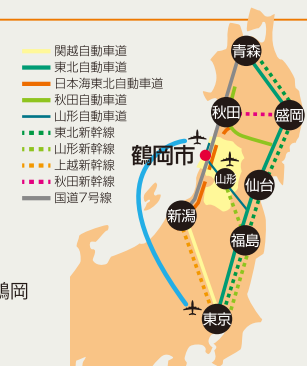
JR東京駅－（上越新幹線／約120分）－JR新潟駅
－（羽越本線／約110分）－JR鶴岡駅

【道路】

東京－（東北自動車道→山形自動車道／約6時間）－鶴岡

【高速/バス】

東京〔新宿／渋谷／池袋 他〕－（約7時間30分）－鶴岡



移住体験談と移住・定住の情報はこちら

つるおか移住・定住促進サイト

前略 つるおかに **住** みマス。

<http://tsuruoka-iju.jp/>



鶴岡市企画部地域振興課

〒997-8601 山形県鶴岡市馬場町 9-25

TEL：0235-25-2111 FAX：0235-25-2990



目次

P01	プロローグ
P03	数字で見る鶴岡市 鶴岡市の魅力
P05	ライフイベント別 移住のタイミング 01：UIターン就職・転職 02：結婚 03：出産・子育て 04：第2の人生
P07	鶴岡ならではの 暮らしの提案
P08	01：藤島地域 庄内のどまん中で湯ったり 子育てしませんか？
P09	02：羽黒地域 シルクロード終着地 「松ヶ岡」からの出発
P10	03：櫛引地域 “農×能”歴史と文化の里で 「農家民宿」はじめませんか？
P11	04：朝日地域 大鳥を故郷にしてみませんか？
P12	05：温海地域 あつみで社長をやりませんか？ 移住の先輩に聞いてみた！
P13	01：丸山裕喜さん POINT! [仕事探し]
P15	02：丸山淳さん POINT! [新規就農]
P17	03：佐久間麻都香さん POINT! [住まい探し]



海あり山あり 季節あり 自然溢れる鶴岡

いきいきした「人」「くら」し「自然」のもと
心がやすらぎ、鶴岡ならではの文化を守り育て、
活力と希望に満ちたまちづくりをめざしています。

山形県
鶴岡市

Cue:

「Cue/キュー（英語）」は日本語で「きっかけ・手がかり」を意味します。本誌が、鶴岡への移住のきっかけになってほしいという想いを込めて名付けました。



ユネスコ
食文化創造都市

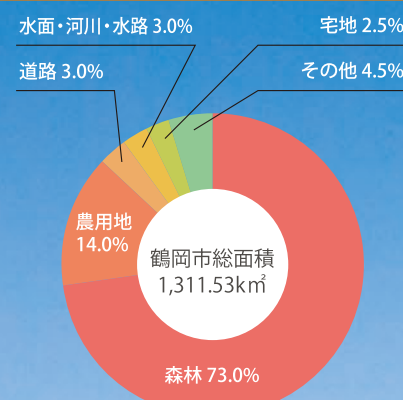
鶴岡



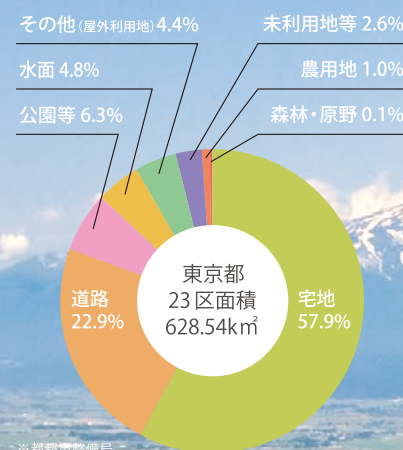
鶴岡市は日本有数の稲作地帯で、高品質のお米が生産され、多様な在来作物の作付けや環境保全型の農業も盛んに行われています。水産資源にも恵まれ、一年を通して美味しい海産物を楽しめます。文化面においても伝統食や郷土料理などが継承され、研究機関による研究や食文化の普及活動と共に、「学校給食発祥の地」でもある鶴岡市では食育事業等にも積極的に取り組んでいます。また、産業面でも多彩な食のイベントや観光誘客の促進活動を活発に行っています。

こうした食文化への取り組みが認められ、平成26年12月1日に日本で初めてユネスコ創造都市ネットワーク・食文化分野への加盟が認定されました。鶴岡市では、今後も次世代へつなく「食の理想郷」へ向けた活動を展開していきます。

面積



※山形県統計年鑑



※都都市整備局「東京の土地利用」

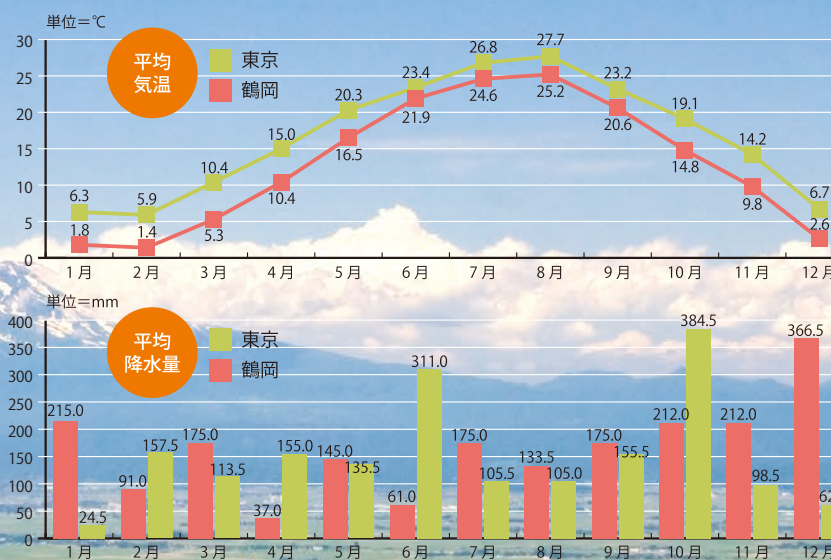
平均気温	12.9℃
最高気温	37.8℃
最低気温	-5.9℃
年間降水量	1,998.0mm
最大日降水量	80.0mm
日照時間	1,550.1時間

※平成26年度 気象庁

緯度	北緯38度43分37秒
経度	東経139度49分35秒
面積	1,311.53km ²
広ぼう	東西43.1km／南北56.4km
人口	132,313人※
世帯数	48,293世帯※
人口密度	100.89人／km ²

※平成27年3月31日現在 住民基本台帳

気温と降水量



移住のタイミング

「いつかは田舎に戻りたい」あるいは「いずれ田舎で暮らしたい」と考える人も多いハズ。でもなかなか移住のタイミングはつかみづらいものです。

ここでは、人生のライフイベントに注目して移住のタイミングについて考えてみましょう。下記のチェックリストもぜひご活用ください。

ケース01 Uターン就職・転職

【主な年代層】
20代前半～40代前半

- 【傾向】
- ・地元企業へ就職
 - ・スキルを活かし起業
 - ・新規就農
 - ・地域おこし協力隊
 - ・親の介護



【就職】

専門学校、短大、大学など学校を卒業して就職する時が、地元でUターンする人が一番多い傾向にあります。

社会人になってからだと、なかなかタイミングをつかみづらいのが正直なところ。学生から社会人になるタイミングは、おのずとUターンを意識するため、Uターンしやすいタイミングと言えます。

【転職】

キャリアを積み、仕事にも慣れてきた頃、周囲では出産・子育て、親の介護などの話題も増え、自分の将来についても真剣に考えはじめる時期。

今の仕事を持ってUターンできないか、希望する仕事に移住先がないかなど、早い時期からリサーチしておきたいところ。

ケース02 結婚

【主な年代層】
20代後半～30代後半

- 【傾向】
- ・結婚を機にパートナーの故郷へ移住する方も多い。
 - ・特に最近は嫁ターンが多い。



周囲で婚約・結婚・出産などのイベントが多くなり始めると、自分の結婚についても意識するようになります。

鶴岡では素敵なパートナーさがしからお手伝いしています。

また、「結婚」を機にパートナーの地元へ移住する方も少なくないため、Uターン率の多いタイミングといえます。



ケース03 出産・子育て

【主な年代層】
20代後半～30代後半

- 【傾向】
- ・子育てしやすい環境を求めて自然豊かな田舎へ移住を考える方が多い。

子どもが生まれると、子育てしやすい環境を求めて、自然豊かな田舎への移住を考える方が多い傾向にあります。

その際、一緒に移住することになるパートナーとの合意形成は必須となります。田舎暮らしへの興味についても、事前に話し合っておきたいところ。



ケース04 第2の人生

【主な年代層】
50代後半～60代後半

- 【傾向】
- ・退職後の田舎暮らし
 - ・趣味を楽しむ
 - ・家庭菜園
 - ・社会貢献

セミリタイア、リタイアする五十～六十歳代は、「老後は田舎でのんびり暮らしたい」といったニーズが高まる時期。

短期滞在、田舎暮らし体験などを通じて、移住希望先の気候や暮らし、生活に関係するインフラの確認など後悔しないためにも、入念に第2の人生設計を模索しておきたい。

チェックリスト

【暮らし全般】

- ☐ 鶴岡でどんな暮らしが送りたいのかイメージしてみましょう。
- ☐ 教育機関や医療機関など、鶴岡について念入りの情報収集をしてみましょう。
- ☐ 地元の友人に連絡してみましょう。
- ☐ 新しいつながりを求めて、ヤマガタ未来ラボのイベントに参加してみましょう。
- ☐ 鶴岡の移住コーディネーターに相談してみましょう。
- ☐ 移住に関するフェアやセミナーに参加してみましょう。
- ☐ 鶴岡に移住した人の体験談を聞いてみましょう。
- ☐ 新生活スタートにはお金の準備は必須です。ある程度の貯金を心がけましょう。
- ☐ 生活費や保険料も含めて、家計のシミュレーションをしてみましょう。
- ☐ 住居、車、仕事など、時間をかけて計画的に準備をしましょう。
- ☐ 自治会・青年団・消防団など、地元の地域活動について調べてみましょう。
- ☐ 自分の趣味に関する情報や面白そうなコミュニティについて調べてみましょう。

【就職・転職】

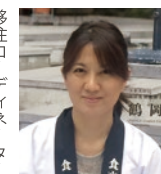
- ☐ 鶴岡の企業のサイトを調べてみましょう。
- ☐ 地元の同窓会に参加して、友人に話を聞いてみましょう。
- ☐ 鶴岡でどんな仕事かしたいのかイメージしてみましょう。
- ☐ これまでの経験を活かした仕事ができないか、様々な人に相談してみましょう。
- ☐ クラウドワーキングなど多角的な視点から収入の手段を検討してみましょう。
- ☐ 鶴岡ワークサポートルームに相談してみましょう。
- ☐ やまがたハッピーライフ情報センターに相談してみましょう。

【結婚・子育て】

- ☐ 自分の人生設計について真剣に考えてみましょう。
- ☐ 鶴岡の婚活情報をチェックしてみましょう。
- ☐ 結婚したらどこで生活したいか考えてみましょう。
- ☐ 鶴岡の子育て関連の情報について調べてみましょう。
- ☐ 地元の子育て世代の友人に話を聞いてみましょう。
- ☐ 田舎暮らしについて、パートナーとお互い本音で話し合ってみましょう。
- ☐ お互いの働き方・収入の得方など、あらゆる可能性を模索してみましょう。

【第2の人生】

- ☐ 定年後、どんな暮らしをしたいのかイメージしてみましょう。
- ☐ 理想の暮らし方や生活スタイルについて可能な限り書き出してみましょう。
- ☐ 鶴岡へ何度が足を運んで、滞在してみましょう。
- ☐ 鶴岡の気候や暮らしを体験してみましょう。
- ☐ 生活に関するインフラについて確認してみましょう。
- ☐ 憧れの生活スタイルと現実をすり合せてみましょう。
- ☐ 冬場は温暖な地域で過ごすなど、二地域居住の可能性も検討してみましょう。



移住コーディネーター
俵谷 敦子さん

どんな小さなことでも、まずはご相談ください。そして、一度鶴岡に足をお運びいただき、この暮らしを感じ、いろいろな人となることが自分らしい移住プランが見えてくるハズです。移住から定住まで総合的にサポートしていきます。

庄内のどまん中で湯ったり子育てしませんか？ ～子育てしやすい環境とエコタウンへの移住を求めて～



モデル地区
長沼

藤島地域は、庄内のどまん中に位置するため、お父さんはどこに通勤するにも便利で、自然に囲まれた地域ぐるみの子育てを応援します。

広い家、広い田畑を確保しながら、お母さんは家庭菜園もはじめられます。地域には「先生」がたくさん。血の通った人付き合いを望まれる方、大歓迎です！！

また、地域独自の教育や地産地消の安心・安全な地元食材を使った学校給食も大きな魅力。子どもをのびのびと育てたいという方におススメです。

祭りをはじめ地域行事が多いので地域に溶け込む機会も多く、地域ぐるみのお付き合いでゆったり過ごせるはず。家族で生活基盤を築きながら、ゆくゆくはご両親も呼びよせて三世

こんな方にオススメ！

家族で過ごす時間を大切にしたい方。



藤島地域のデータ

藤島地域は、鶴岡市北東部、日本有数の穀倉地帯庄内平野の中央に位置し、どこか懐かしいのどかな田園風景が広がっており、「つや姫」生誕の地としても知られています。

地域をあげてエコタウンプロジェクトを推進し、農産物の有機栽培、特別栽培、減農薬を基本とする栽培が盛んで、安心・安全な食材の宝庫です。

5月には地域の各所に植樹された藤の花が見頃を迎え、暮らしに彩を与えてくれます。

また、学校では、けん玉や書道、獅子舞などを取り入れた地域独自の教育が取り入れられ、少人数学級で目の届く教育がウリです。

藤島地域までは…

鶴岡市役所から…約9.2km
車で約18分



獅子踊り



つや姫



地産地消の学校給食

藤島地域で過ごすとする1日

夫	子	妻
6:00		起床・朝食
7:30 - 8:00	出勤	登校
9:00 - 12:00	仕事	家庭菜園
12:00 - 13:00	学校	昼食
13:30 - 15:00		コミセンで書道教室
15:30		ママと一緒におやつ
18:00 - 19:00	夫帰宅、親子で遊ぶ・散歩	
19:00 - 20:00	家族みんなで夕食	ぼっぼの湯（温泉）でお風呂
20:00 -	子ども就寝後、自由な時間がたっぷり	

鶴岡ならではの

こんな暮らしも

ありますよ

鶴岡は、古くから庄内地方の政治・経済・文化の中心都市として栄え、その町並みには今もなお、庄内藩十四万石の城下町としての面影を残しています。

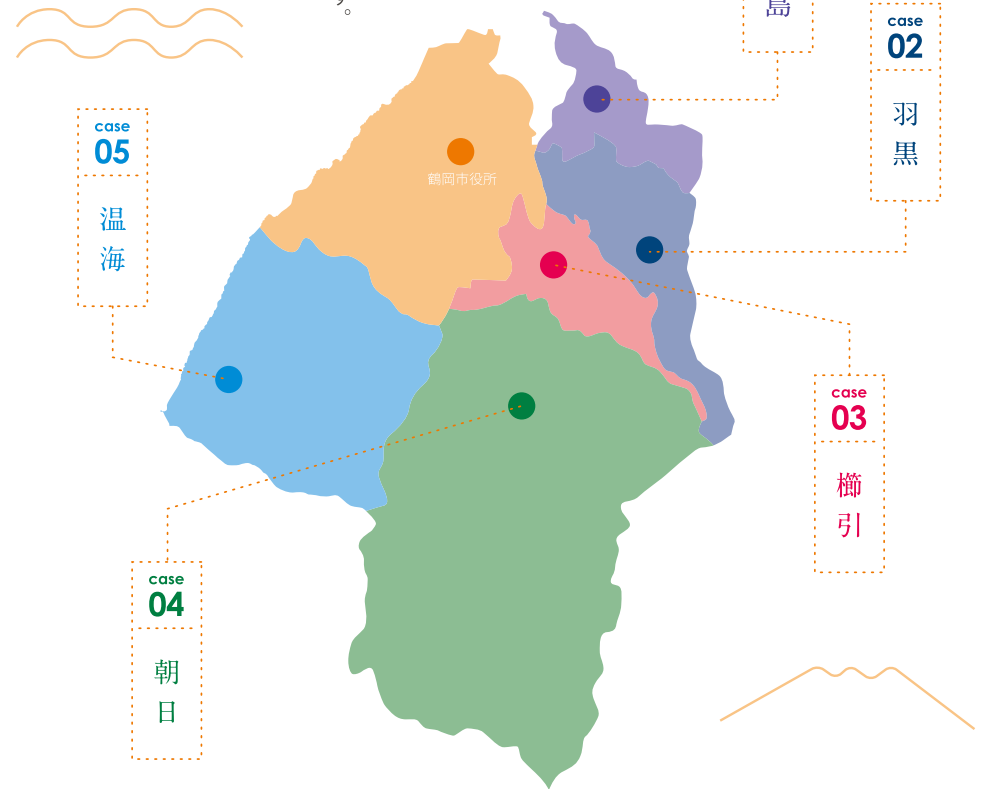
中心市街地には、市役所、裁判所、税務署などの公共施設をはじめ、鶴岡市文化会館や鶴岡アートフォーラムなどの文化施設、山形大学農学部や慶應義塾大学先端生命科学研究所、東北公益文科大学大学院、国立高等専門学校といった高等教育機関、市立荘内病院などの医療機関が立地し、数多くの都市機能が集積されています。

一方、市街地を囲むように、郊外地には海・山・川・里といった多様なフィールドが広がり、それぞれの地域において特有の文化や暮らしが育まれています。

今回、本市への移住者も含めた市民の皆さんにご協力いただきながら、「鶴岡の魅力ある暮らしを考えるワークショップ」を通じて、各地域の特色ある資源を活かした暮らしの提案をまとめました。

自分が思い描く理想のライフスタイルと

各地域の暮らしの提案を重ねあわせてご検討されてみてはいかがでしょうか？



“農×能”歴史と文化の里で「農家民宿」はじめませんか？



モデル地区
黒川

地域には、農家民宿向けの大きい造りの物件も少なくありません。畑・農作業場付きの空き家を確保して、様々な補助金等も有効に活用しながら、自分好みにリフォーム。地元の工務店さんも家族での新生活のスタートをお手伝いします。

知憩軒や権太郎といった農家民宿開業の大先輩も多い当地区において、これから開業する人へのサポートも十分にできるはず。

また、年がら年中お客さん呼び込める環境のもと、豊かな地域の食料と黒川能に代表される歴史・文化にも触れながら、先人からエッセンスやノウハウを吸収しながら、農家民宿を開業されてはいかがでしょうか？

農家民宿を営むとある1日

5:30 - 7:00	起床・畑で収穫（朝どり）
7:00 - 8:00	朝食（宿泊者・家族） （～9:00 子ども保育園見送り）
9:00 - 12:00	宿泊者との農作業体験 ランチ準備（早めの昼食）
12:00 - 14:00	ランチ or カフェタイム （14:00 から休憩）
15:00 - 18:00	周辺観光施設や日帰り入浴施設へ宿泊者送迎＆夕飯準備 （※17:00 保育園バス出迎え）
18:00 - 19:00	宿泊者と懇談しながら夕食
19:00 - 22:00	ブログ・FB更新等 雑務 （※20:00 子ども就寝）
23:00	就寝



農家民宿



さくらんぼ

こんな方にオススメ！

出産・子育て世代の 1ターンの方



櫛引地域のデータ

櫛引地域は、鶴岡市南東部に位置し、一大フルーツタウンを形成しています。四季を通じて多くの種類が生産される庄内随一の多品目の果樹栽培地域となっており、産直めぐりや観光果樹園には旬のフルーツを目当てに、遠くから多くの人が訪れます。

また、地域には国指定重要無形民俗文化財である黒川能をはじめ、天狗舞獅子舞など貴重な伝統芸能や伝統行事が今もお息づき、関連施設の黒川能の里王祇会館や丸岡城跡・加藤清正墓碑などは地域の観光スポットになっています。地域には知憩軒や権太郎をはじめ、6軒ほどの農家民宿があり、今後新規に開業を目指す動きもあります。

櫛引地域までは…

鶴岡市役所から…約6.6km
車で約15分



黒川能

シルクロード終着地「松ヶ岡」からの出発



モデル地区
松ヶ岡

鶴岡はシルク産地の北限。全国で唯一、絹製造の一連の生産工程が残る地域です。松ヶ岡は「鶴岡シルク発祥の地」です。この地で養蚕業に従事し、かつて日本産業を支えたこの伝統の産業をみんなで未来へつないでいませんか。

養蚕のほか、お茶をはじめ、庄内柿や桃などの果樹を組み合わせた経営も可能です。

また、保育園や小学校、温泉（ゆぽか）へも好アクセスで、暮らし・子育て環境も良好です。

シルクロードの終着地「松ヶ岡」。特有の殿様文化の名残が残るこの地で、歴史を学び、四季の移ろいを肌で感じながら、ご家族での新生活をスタートさせましょう。

◎年間スケジュール

1月	柿の剪定
2月	
3月	春作業
4月	
5月	
6月	養蚕（1回目）
7月	お茶栽培
8月	養蚕（2回目）
9月	桃収穫
10月	養蚕（3回目）
11月	庄内柿収穫
12月	雪囲い

シルクド夫婦のとある1日

夫	妻	子
6:00 - 7:00	起床・朝食	
7:00 - 8:00	史跡内ウォーキング	
8:00 - 12:00	夫：農作業（養蚕） 妻：松ヶ岡開墾場事務 ※松ヶ岡農場（繁忙期）	通園
12:00 - 13:00	昼食	保育園
13:00 - 17:00	農作業（果樹・お茶） 子どもの出迎え～16:00	
17:00 - 18:00	ゆぽか（温泉）で入浴 夕食	
18:00 - 22:00	家族団らん・論語や松ヶ岡の歴史について自学自習	
22:00	就寝（※子ども 20:00）	

こんな方にオススメ！

田舎での子育てを 考えているご夫婦



羽黒地域のデータ

羽黒地域は、鶴岡市の東部、山岳修験の霊場として広く信仰を集める月山・羽黒山・湯殿山からなる出羽三山の麓に位置し、その出羽三山をはじめ、月山高原ハーモニーパーク、映画のオープンセットなど多くの観光名所を有しています。

なかでも松ヶ岡地域は、月山山麓に拓ける約300haの広大な土地を旧庄内藩士が刀を鋤に持ち替えて開墾した場所で、養蚕業で栄えた史跡松ヶ岡開墾場を中心に、庄内柿や桃などの果樹畑、田畑が広がり、この地で新規就農を目指す人も少なくありません。

羽黒地域までは…

鶴岡市役所から…約8.3km
車で約20分



月山と大鳥居

あつみで社長をやりませんか？ ～地域のパワーとともにナリワイをクリエイト～



豊かな森と海、独自の伝統文化など、あつみの豊富な資源を有効活用してディレクション・デザインしてみませんか？

温泉街をフィールドに活躍する若者や団体も増えており、地域のパワーを感じながら、何か新しいことにチャレンジしたい若者にぜひおすすめです。

地域の豊富な資源を活かした商品開発や体験プログラムの開発などをやってみたい人を、生産者、各種団体、地域住民総出でバックアップします。

人情豊かな地域の皆さんが意欲あるあなたを待っています。

仕事をしながらナリワイを模索するとある1日

6:00 - 8:00	起床・家庭菜園 収穫した野菜で朝食
8:00 - 12:00	温泉街で仕事
12:00 - 13:00	昼食
13:00 - 16:00	温泉街で仕事
16:00 - 18:00	●ナリワイ探し ・越沢の棚田生産者取材 ・起業に向けたセミナー受講 ●ナリワイづくり ・商品開発に向けた商談（生産加工組合）
18:00 - 22:00	夕食 温泉でリフレッシュ 1日のまとめ・雑務
22:00	就寝



温海温泉街



焼き畑温海かぶ

こんな方にオススメ！

地域資源を活かして
起業を目指す
20代～40代の独身の方



温海地域のデータ

温海地域は、日本海に面した鶴岡市南西部に位置し、新潟県と県境を接しており、海・山・川・温泉など多様な自然資源が魅力です。伝統的な焼畑農法で栽培される「温海かぶ」をはじめ、山菜では「ワラビ」や「ゼンマイ」、「筍」など、海産物では「紅エビ」や「ガサエビ」、「寒ダラ」など山海の幸が豊富に揃い、特有の食文化を持っています。

一方、「しな織り」などの伝統工芸も連綿と今に伝わり、地域の宝として大切に受け継がれています。

冬期間は気候が厳しいイメージがありますが、沿岸部は積雪が20cm程度と市内でも少ない地域で、雪に対する免疫がなくても暮らしやすい環境と言えます。

また、開湯1000年以上の歴史をもつ「あつみ温泉」には多くの観光客が訪れ、そぞろ歩きを楽しんでいます。現在、この温泉街の空き店舗を活用した商店街の活性化にも力を入れています。

温海地域までは…

鶴岡市役所から…約27.5km
車で約44分

大鳥を故郷^{ふるさと}にしてみませんか？



大鳥地区は、かつては鉱山の村として栄え、その名残から住民の人は明るく交流好きで多い地域です。そして、何より、地域おこし協力隊という「ヨソ者」を迎え入れた地域として「実績があります」。

山には、季節ごとに山菜採り、雪下ろし、治山治水作業といった、地域に根差した仕事があります。

人情味豊かなお年寄りが多く、マガタギの暮らしが残るこの大鳥で「山の恵み」をナリワイにできる方に山の暮らしを提案します。

冬季は積雪も多く厳しい自然環境と言えますが、厳しい冬の後には、必ず山の恵みたっぷりの収穫の春がやってきます。

大鳥池に棲むとされる伝説の巨大

大鳥で過ごす春のとある1日

4:00 - 4:30	起床・身支度
5:00 - 8:00	山菜採り
8:00 - 8:30	朝食
8:30 - 10:00	山菜の選別・袋詰め
10:00 - 11:00	山菜の出荷
11:00 - 12:00	薪集め
12:00 - 14:00	昼食・昼寝
14:00 - 17:00	農作業
17:00 - 18:00	夕食準備・夕食
18:00 - 21:00	フリータイム
21:00	就寝（※翌日に備える）



豊富な山菜



新緑のブナ林

こんな方にオススメ！

山の恵みをナリワイに
できる方

（例）林学や工芸専攻の方、
つる細工やクラフトに興味のある方、
田舎のない方



朝日地域のデータ

朝日地域は、鶴岡市南部に位置し、霊峰月山・朝日連峰に抱かれた美しく豊かな自然に恵まれた地域です。

爽やかな新緑や色鮮やかな紅葉を眺めながら、緑豊かで広大な自然の中から生み出される山菜やきのこ、山ぶどう、月山筍など四季折々の山の恵みを味わうことが出来ます。

冬には多いところで3m近くの積雪があり、雪が生活に大きな負担をもたらしますが、薪ストーブで暖をとって、スキーやスノーボードをはじめとした冬季レジャーを楽しむといった冬の暮らしも、厳しい自然環境があってこそその楽しみ方です。

四季を通じて、壮大な自然の中でアウトドアスポーツに気軽に親しみ、季節の移ろいを肌で感じながら、自然と共生した暮らしを送りたい方におすすめです。

朝日地域までは…

鶴岡市役所から…約20.5km
車で約27分



月山

移住の先輩に
聞いてみた！

01

移住歴二年

丸山裕喜さん



家族のサポートがあったからこそ いきいきとした仕事環境に居られます

家族と環境を考え、将来的にも
帰ることが一番良いと決めました

私は、鶴岡市の旧羽黒町に生まれ、地元の高校から京都の大学に進学し、卒業後は東京にある医療用医薬品の市場調査をする会社に就職しました。札幌市出身の夫とは同じ会社の同期で、私は結婚を機に五年勤めた会社を退職しました。その後は、在職中から続けていたヒップホップダンスのインストラクターに一年半くらい専念していました。

私は、もともと長女として鶴岡に帰るのになんてなっていました。実際、鶴岡に帰るにあたっては、心残りもありましたが、実家からそろそろ帰って来いと言われたことをきっかけに、これから生まれるであろう子どものこと、そして、家族や環境のことを考え、将来的にも一番良い選択だと思っていたので、迷いなく夫を説得しました。私は通勤ラッシュが嫌いでしたから。

今は私の実家で暮らしています。夫は鶴岡のことをよく知らずに来たのですが、今までの経験を活かしながら教職員として仕事をはじめていて、今は楽しいと言ってくれています。

無職のまま帰り 帰ってから就活しました

東京に住んでいる時点では就職活動をしていなかったのですが、実家の母が鶴岡の求人情報にアンテナを張っていてくれて、地元就職情報を様々な形で提供してくれました。「この会社にトライしてみたら」と新聞の切り抜きまで送ってくれたんですよ。

夏に帰省した際には、就職情報を得るために、母から聞いた鶴岡ワークサポートルームに出かけました。ワークサポートルームは、ハローワーク等の関係機関と連携しながら、求職者のニーズに応じた就職相談や求人紹介を行っていて、担当の方が親身になって相談ののってくれました。東京に戻ってから連絡をいただき、「やらないきゃ」と思わせてくれました。

また、地元で仕事探しのサポートをしてくれる母に、夫と二人分、持っている資格などを書いた履歴書を送りました。実は夫の仕事は母の紹介で決まったんです。しかも資格を活かせる職場です。

一方、私はヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ(株)という会社で働いています。

この会社は、山形県の人材育成事業で、

三十五歳以下のリターンした人を対象に、一年契約で雇用する枠があって、ここに応募して決まった職場です。

情報は住んでいる人が 持っています

サポートしてもらった事が大切です

最初の半年間は、細胞内の代謝物質(メタボローム)を短時間で一斉に測定するメタボローム解析を使ってデータ分析するという仕事をしていました。今は、スペシャリストとして仕事に従事する各チームの全体を調整する仕事をしています。当初は一年契約での雇用でしたが、契約期間満了後もそのまま継続して働けることになったんです。考えてみたら、会社側で職務経歴書をしっかり見てくれたのだと思います。私の得意分野がここだからこそ活かせる、そんな仕事になったんです。

これからも、会社の方々とコミュニケーションを円滑にとりながら、より深い知識を吸収し、仕事をスムーズに進めていけるようにしたいと思っています。

結局、求人情報はそこで暮らしている人の情報が一番です。私の場合は母でしたが中継地点となる人、情報収集をしてくれる人が重要なんです。

県外にいなから仕事を探す人には「情報



得意分野を活かせる職場です

POINT!
仕事探し

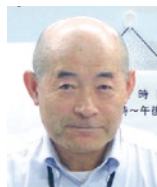


仕事を探す

鶴岡ワークサポートルーム

市内事業所と35歳以下の若者との就職のマッチングを無料で行っています。
電話・メールでお問い合わせ下さい。
〒997-8601 山形県鶴岡市馬場町 9-25
鶴岡市役所 1F
TEL. 0235-25-2215 FAX. 0235-25-2444
E-mail: syuusyoku@city.tsuruoka.yamagata.jp

若者就職支援員からのメッセージ



鶴岡
ワークサポートルーム
若者就職支援員
齋藤 正幸さん

人生のターニングポイント…転職は誰にでもあり得ます。就職や転職、人との出会いや結婚、家庭の事情など、人それぞれにキッカケがあると思います。
就職活動にも「ダイニング」があり、運と巡り合わせも絡んでいます。「何でもできる人」はいませんが、「何でもやります」「何でもやってみよう」という気概と覚悟をもって向かいましょう。

鶴岡地区雇用対策協議会

Uターン希望者向けに、市内企業とのマッチング及び情報提供を行っています。
鶴岡地区雇用対策協議会
〒997-0034 山形県鶴岡市馬場町 8-13
鶴岡商工会議所内
TEL. 0235-24-7711 FAX. 0235-24-6171

仕事をつくる

公益財団法人 庄内地域産業振興センター

これから独立・開業しようと考えている方や、起業して間もない経営者をバックアップするため、起業家育成施設の運営、起業家応援セミナーの開催、開業準備の基礎知識から創業後の経営指導まで行っている「起業・ビジネス相談室 B-Support (ビー・サポート)」を設置し支援しています。
〒997-0015 山形県鶴岡市末広町 3-1
TEL. 0235-23-2200 FAX. 0235-23-3615

鶴岡ナリワイプロジェクト

好きなこと・得意なこと・役立つことで小さく起業する(ナリワイ)新しいビジネスモデルづくりを支援しています。
TEL. 070-1147-4880 (月 10:00 ~ 17:00)
E-mail: narikoubou@gmail.com

移住の先輩に
聞いてみた！

02

移住歴三年

まるやまじゅん
丸山淳さん

鶴岡市

東京都檜原村出身

鶴岡から送られて来た野菜が美味しかった スノーボーダーとして雪深いのも魅力



ベースは農業
冬はスノーボードのインストラクター
四季を感じて
楽しみが付いてきます

移住して農業をはじめるとあたっては、市の新規就農研修者受入協議会をはじめ、新規就農に向けたステップを踏みながら、青年就農給付金制度の開始型を利用しました。支援制度の担当者からアドバイスを受けることもできますし、資金面でも心強く手続きもスムーズに進みました。

農業については、義父や山梨から先に鶴岡にUターン就農していた義弟など、一番身近な家族に教わるができる環境にあったのは何よりありがたかったです。

今でもそうですが、農業で得る金銭的な面には不安があります。時給計算の出来る仕事ではないですから、思いのほか大変です。

今は自分の田んぼや畑でお米や野菜、山菜などを育てています。義弟と一緒に育てている野菜もあり、農業用機械も借りることも出来ます。また、農繁期には定年退職した実家の父も喜んで手伝いにきてくれます。

住んでみて、鶴岡は想像以上に「食」が美味しいし、天然のものが他にないほど充

実している地域だと感じています。でも雪に関しては、今まで経験したことのない地吹雪など、遊びの雪とは違いますから、さすがに生活としての雪は嫌になりましたね。

今は農業をベースに、冬はインストラクターとしてスノーボードを教えています。鶴岡に知り合いも出来て、いろいろな誘いもいただくようになりました。また、はつきりしている四季を感じながら、地域の魅力を知るほどに山、海、里など行きたいところも増え、最近では山に行つて月山筍やナメコの採集に夢中になっていて、スキー以外の楽しみもできました。

農業は大変な仕事です
でも、ここは
頑張ろうとしている人にやさしい

就農してみても、農業は難しい仕事だと実感しています。農業は決して甘くない。私とはとても恵まれていると感じています。今まで経験したことのない方が、新規就農を目指すとしたら大変なことなんです。

ですから、もし新規就農を考えたい時は、まずは市の支援制度などを有効に活用すること、そして、その土地で地域の方々と仲良くなつて地域に溶け込むことを優先されるようお勧めします。農業に携わる

子どもが生まれることをきっかけに
鶴岡に移住しました

私は、東京都多摩地区で唯一の村である檜原村で生まれました。二十一歳の時にスノーボードのプロを目指して山梨県の御坂町に移り住み、働きながら年中スノーボード漬けの生活を送っていました。当時同僚だった鶴岡出身の妻の弟を介して、妻と知り合いました。

結婚当初は山梨に住んでいましたが、子どもが生まれることをきっかけに、どちらかの実家の近くに住もうということになり、最終的には妻の故郷である鶴岡を選択することになりました。

山梨では桃や葡萄など果樹栽培のお手伝いをしていましたし、私自身も農業に興味を持っていたので、鶴岡に行ったら「農業をしよう」と思っていました。何より、鶴岡から送られてくる野菜が美味しかったんです。農業が出来ること、スノーボードも出来る雪国ということで、一石二鳥という思いでした。

そして、平成二十四年の七月に子どもが生まれ、その年の十一月に鶴岡に移住しました。

方々とのコミュニケーションは必要不可欠です。農業は孤立したらできない仕事ですから。

方言はなかなか難しいですが、地域に溶け込むことができたなら、地域が自分を大切にしてくれます。ここ鶴岡は頑張ろうとしている人に、とてもやさしい地域だと実感しています。自分はとても優遇されているんじゃないかと思うくらいです。

私も妻や家族と一緒に子どもたちを育てながら、この土地での生活に楽しみを持って、これからも頑張っていこうと思います。



家族と一緒に楽しみながら頑張っています

POINT!
新規就農



農業をはじめ

農業をはじめるとあたっては、情報収集や就農相談、農業体験等を通じて自身がやりたい農業を具体的にイメージし、研修等を通して技術やノウハウを身につけ、就農に向けた準備を行うことが重要です。鶴岡市では、県や農協等の関係機関と連携し、就農段階に応じた相談や研修をはじめ、住居・農地・技術・指導者など農業経営に必要な基盤の確保を支援します。

新規就農に関する支援制度

青年就農給付金〔準備型・経営開始型〕

就農前の研修期間（二年以内）及び経営が不安定な就農直後（五年以内）の所得を確保するため、給付金を給付します。

鶴岡市新規就農者研修受入協議会

就農に向け、農業研修を希望される方の相談・支援を行っています。

鶴岡市Uターン就農者支援事業補助金

Uターン就農者を対象に、賃貸住宅の家賃や農業用機械リース料の一部を助成します。

新規就農者の定着・育成に向けて様々な支援を行っています。詳細については左記にお問い合わせ下さい。お問い合わせ先：鶴岡市農政課農政係（内線576）
TEL. 0235-25-2111
E-mail: nousei@city.tsuruokayamagata.jp

子育てに関する支援制度

第三子以降の保育料無料化

本市では小学生以下のお子さんが三人以上の場合、第三子以降の保育料が無料化になりますが、ほかにも保育料が軽減になる場合があります。

多子世帯の保育料軽減

※なお、保育料無料化の対象にもなる場合は、無料化が優先されます。

中学生以下医療費無料化

中学校三年生までのお子様の医療費について、保険診療の自己負担分全額を助成します。

新規就農アドバイザーからの
メッセージ



鶴岡市新規就農
アドバイザー
百瀬 清昭さん

農業をはじめるとは、様々なリスクを背負い「会社」を立ち上げることと同じです。経営者としての心構えとスキルをしっかりと身に付け、腰を据えて頑張っていきたいです。

移住の先輩に
聞いてみた!

03

移住歴十一年

佐久間麻都香さん

鶴岡市

↑
仙台市出身

とにかく山羊を飼いたかった ネットワークのチカラで 足を運んで決めました



山形大学農学部で出会い

一緒にそこで暮らしています

私は、宮城県仙台市で生まれ、平成十六年に山形大学農学部に入学、鶴岡には二年生の時から住みはじめました。大学卒業後一度は青年海外協力隊（JICA）でアフリカのブルキナファソに渡ったのですが、また鶴岡に戻ってきて山形大学の大学院に進みました。

一方、福島県鏡石町出身の夫（拓也さん）は岩手の大学で農学部を卒業し、平成十六年から山形大学に勤めています。夫とは以前から顔見知りでしたが、急接近したのはアフリカから戻ってきてからで、お互いが旅行好きという共通点から一緒に遊ぶ仲間のひとりになっていました。その後、お付き合いを重ね、今年、平成二十七年の二月に結婚しました。

冬も山羊を飼う所が

私たちの住む所

家探しはそこからはじまりました

私は山羊が好きで何としても飼いたかったので、昨年十一月に夫とふたりで山羊購入ツアーに出かけ、茨城で素敵な茶色の山羊と出会いました。早速飼うことにしたのですが、以前は貸家暮らしでしたので、家

軒か夫と二人で訪ね歩きました。

から離れた地域の柿畑の中で山羊を飼っていました。その場所で冬を越すことは難しく、冬期間は山羊をたくさん飼育されている方から借りする形で、なんとか冬を越すことができました。

そこで、私自身、新規就農を目指していたこともあり、家の近くに農地があつて、そして何より山羊を飼うことが出来るところが自分たちの住む所だと心に決め、家探しをはじめました。理想は、開放感があつて、大好きな音楽を大きな音で聴ける郊外地がいいと思ったんです。

空き家バンクと

移住経験者とのネットワーク

ふたりで訪ね歩き回りました

家を探すために、まずはホームページで「鶴岡市 空き家」と検索しました。そこで、NPOつるおかランド・バンクが実施している「空き家バンク事業」のことを知り、事務所を訪ねることにしました。

空き家バンクを通じて物件を取得する場合には、空き家バンク活用補助金が活用できましたし、興味のある物件は所有者に見せてもらうこともできました。所有者とお会いして直接交渉が出来ることも大きな魅力でしたね。最初の物件は先約があったのであきらめました。その後何

軒か夫と二人で訪ね歩きました。

また、鶴岡に移住した先輩でもある井東敬子さんとの出会いがありました。井東さんとは、小さな起業を目指す「鶴岡ナリワイプロジェクト」で一緒におり、家探しに必要な様々な情報やアドバイスをいただき、とてもありがたかったですし、親切な大工さんも紹介していただきました。

結局、「ここで山羊を飼いたい」と思える環境が決め手となり、鶴岡の黄金地区にある物件に決め、その近くに農地も求めることにしました。

夫と相談し、まずは居住空間をリフォームしようということになりました。使用する木材にも徹底的にこだわって、県産木材助成金や新ストーブ導入に係る補助金、省エネエコポイント、そして空き家バンク活用補助金など、県や市の各種補助金制度を組み合わせながら、段階的にリフォームを行いました。

地域とかかわりながら

暮らしていきたい

家探しで一番大切なことは、情報収集と実際に物件に足を運ぶことだと思っています。そして、物件の購入を決めたら住民会長さんに挨拶に伺うことも重要だと実感しています。



念願の山羊と暮らす生活

POINT!
住まい探し



空き家情報

NPO法人つるおかランド・バンク

NPO法人つるおかランド・バンクが運営する「空き家バンク事業」を通じて、市内の空き家・空き地の情報を発信し、購入または賃貸を希望される方と所有者をつなぎます。
〒997-0862 山形県鶴岡市はなみ町1-2
TEL: 0235-64-1567 FAX: 0235-64-1588
E-mail: info@t-landbank.org

住宅に関する支援制度

鶴岡市空き家バンク活用補助金

NPO法人つるおかランド・バンクが実施する「空き家バンク事業」を利用して、空き家を取得、または賃貸借し改修工事を行う場合、その経費の一部を助成します。また、若者世帯、新婚世帯、市外からの移住世帯に対しては上乗せ助成いたします。

若者世帯新築支援事業

若者世帯が住宅を新築する場合、その経費の一部を助成します。また、「移住世帯」かつ「婚姻世帯」または「子育て世帯」のいずれかに該当する場合は加算して助成します。

鶴岡市住宅リフォーム支援事業補助金

市内にある自己居住用住宅のリフォーム工事又は耐震改修等の工事を、市内業者を利用して行う場合、その経費の一部を助成します。また、本人又は同居家族が市外から移住する場合や婚姻、出産を行った場合は、上乗せ助成いたします。問い合わせ・・・鶴岡市建築課

TEL: 0235-25-2111（内線406・484）
<https://www.city.tsuruoka.lg.jp/shiyakusho/soshiki/kentiku.html>

つるおかランド・バンク理事長 からのメッセージ



NPO
つるおか
ランド・バンク 理事長
（公社）山形県
宅地建物取引業協議会
鶴岡地区長
阿部 俊夫さん

あなたの住まい探しをサポートします。
空き家情報データベース「空き家バンク」もぜひご利用ください。



鶴岡
ナリワイプロジェクト
チームリーダー
井東 敬子さん

ナリワイプロジェクト チームリーダーからのメッセージ

思ったことを安心して口に出せる「風通しのいい仲間や場」が生まれています。一緒に鶴岡ライフを楽しみましょう！